

## アプリケーションカタログ

# 胃腸薬中の炭酸水素ナトリウム

関連業界	:	医薬品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	日本薬局方

## 1. 概要

制酸薬や製剤原料として用いられる炭酸水素ナトリウムについて、「日本薬局方第15局」に基づいて市販の胃腸薬を試料として、電位差滴定法により0.5mol/L硫酸で当量点まで滴定し、その滴定量から胃腸薬中の炭酸水素ナトリウムの含量を測定します。

当量点は、滴定曲線の最大変曲点です。

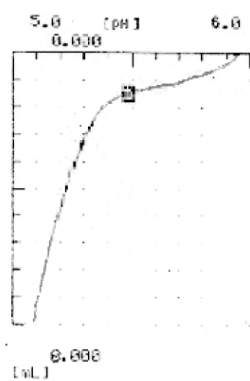
## 2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合ガラス電極 温度補償電極

## 3. 試薬

滴定液 : 0.5mol/L 硫酸

## 4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Content (%)
1	1.960	1.2055	5.208
2	1.960	1.2077	5.217
3	1.960	1.2045	5.204
平均			5.210
偏差			0.007
RSD (%)			0.13

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>